

いのちの森づくり 2020 植樹祭実施レポート

団体名	NPO 法人地球の緑を育てる会	
活動名	改元記念植樹祭ー第 15 回筑波山水源の森づくりー	
実施日	2019 年 10 月 27 日	
実施場所	つくば市筑波 1 筑波山神社林内	
実施状況	参加人数	358 人
	植樹本数	1200 本
	植樹樹種	シラカシ、アカガシ、ウラジログシ、スダジイ、タブノキ、コナラ、ヤマザクラ、イヌシデ、ヤブツバキ、シロダモ、ユズリハ、サカキ
	指導した人の参加の有無 (可能であれば名前も)	島山重篤先生 (NPO 法人森は海の恋人理事長) 田中信行先生 (東京農業大学教授)
	実施内容・イベント	一部荒廃する神社林内のスギ、ヒノキの針葉樹林を間伐、除伐、土留め、耕起などの事前準備を行った後、筑波山の生態系に適った苗 12 種 (自会の圃場で育てた苗を全て活用) を参加者全員で植える。 ■島山先生の講演 ■植樹 (植樹地で田中先生から筑波山生態系観点からのご指導) ■イベント (お楽しみ会) 席上揮毫、タヒチアンダンス、ガマロ上、アンデスの音楽 上記 3 部構成で実施。
	活動の狙いや工夫等	活動場所が神社林内であること、15 回目の水源の森づくりであることから、神社側と綿密な協議の元、改元記念植樹祭を行った。 度重なる災害に見舞われる日本。森、里、川、海の総合的視野に立つ防災が必要で、防災機能に優れた森林の再生を理解して頂くために、また令和の幕開けの祝賀を込めて、楽しく環境課題に触れてもらうことを目的とした植樹祭を実施した。
特記事項 (参加者の声など)	■植樹に至るまでの準備こそが大変なことが良くわかった。 ■土が良く耕されて植えやすかった。 ■島山先生のお話に感動した。すぐに本を購入、すぐに読み終えた。美智子上皇后様との親交のお話が素晴らしかった。 ■はじめて観る席上揮毫に感動した。 ■楽しかった！	

- またやってください。参加しますとの声
- つくば周辺の報道に3箇所記載、有線放送に流れた。

活動写真

準備作業



間伐前



間伐後

植樹



講演



NPO 法人森は
海の恋人理事
長

畠山重篤氏

総評



東京農業大学教
授

田中信行先生

アトラクション



席上揮毫

山本玲葵氏

担当者連絡先

石村章子：090-7840-0496